

12月5日の本会議において、各常任委員会に付託された議案審査は、慎重な審査の結果、全議案について可決した。

# 常任委員会報告

## 総務常任委員会 (12月19日)

**質問** 議案第60号平成30年度小城市一般会計補正予算(第3号)のうち市税について、固定資産税の現年度課税分が増えている。集合住宅はどれくらい増えているのか。

**答弁** 経年変化で、木造住宅の床面積は平成28年度6,500㎡、平成29年度6,700㎡、平成30年度8,800㎡と増えている。集合住宅の建築棟数は木造・非木造あわせて平成28年中に建築され平成29年度から課税分は25棟、同じく平成30年度から課税したのは前年比7棟増の32棟である。



▲集合住宅の新築が続く三日月庁舎周辺

**質問** 環境衛生推進員活動事業が18万円の減。年間通じて活動されている中で、会議欠席だけで手当を支払わないのはおかしく、考え直すべき。

**答弁** 会議の際に出席手当的な意味合いがあり長年支払っていた。年間通じて活動いただき提言や助言もあり、非常にありがたい。今後、検討していきたい。

## 文教厚生常任委員会 (12月18日)

**質問** 議案第68号工事請負契約の締結(小城市立小中学校空調設備整備工事)について、公募型プロポーザル方式で1社のみの提案だが応募の条件が厳しすぎたのでは。また、仮契約の金額が4億3千991万円だが当初の予定は、輻射パネルを一部設置するということだが、実効性は。

**答弁** 応募の要項や要求水準書などについては精査して提案しており、何社かの提案を予想していた。1社のみ応募の要因としては、工期が来年の夏休み終了までの短期間であったこと、能力的なものを要求したため、資材、人員、期間の面で応募されなかったと考えている。また、今回の予定価格は4億6千480万円、落札率は94.6%。さらに、教育委員会として学校での使用時間、導入価格、ランニングコストの面で精査が不十分だったことが今回の提案で分かった。今後検証する。

**質問** 契約後8月末までに工事は終了するか。

**答弁** 教室の中には授業のない時に、それ以外は子どもの安全と授業に配慮して、夏休み終了までには終わらせるという提案を受けているので、十分施工可能と判断している。



▲すべての普通教室に設置されるエアコン

## 産業建設常任委員会 (12月17日)

**質問** 議案第60号平成30年度小城市一般会計補正予算(第3号)の牛津子育て支援集合住宅整備事業について、1,500万円全額減額補正の理由と今後の事業展開は。

**答弁** 子育て世帯向け集合住宅整備に盛り込んだPFI事業の具現化のため包括施設管理検討調査等を実施する支援に応募したが、包括管理や運営権の範囲が不明確で有効性の評価が不可能ということと、分析調査結果のイメージが持てないなどの理由で採択には至らなかった。今後については、先進事例等を参考にしながら住宅建設を計画している。

**質問** 議案第67号工事請負契約の締結について(三日月浄化センター建設工事)について、平成25年にも今回と同じような工事をされているが、契約金額が2億近く増加している理由は。

**答弁** これまでのプレボーリング杭工法が採用できなくなり、今回は鋼管ソイルセメント杭工法を採用、この工法はセメントと混ぜた泥が産業廃棄物として大量に排出されるため、その処分料がかなり、また工法が変わって、使用する材料も変わり、単価もあがった。



▲三日月浄化センター3・4号棟(平成25年)の工事